

未来を疑似体験

都中建らが新入社員 フオローアップ研修

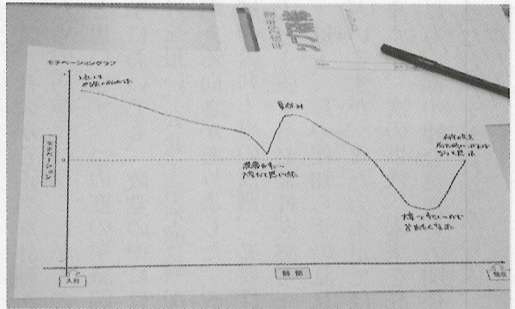
東京都中小建設業協会・広報委員長が挨拶。「業務の内容はそれぞれに異なり、異なるかもしれないが、建設業という共通の大きなフィールドの中で仕事している。本日の研修が皆、春の新社員研修の参加者を中心に17社30人が参加。マナビクスの丹羽将喜氏を講師に、グループ別の自己紹介から始まり、引き続き、入社から現在までを振り返り、時間の経過に伴う個々の「モチベーション」を主な出来事、環境変化に沿ってグラフ化。総じて「新入社員研修」で高まったモチベーションも現場配属に向けて入社から「5年」「10年」「15年」「20年」



自己紹介からスタート

東京建設工業協同組合(星幸三理事長)、東京建物解体協会(高山真幸会長)と共同で昨年10月13日、都内で「新入社員フオローアップ研修」を開催した。研修後には、その様子を傍聴した芝浦工業大学の蟹澤宏剛教授や4月の研修で経験談を紹介した先輩をはじめ、鳥越雅人副会長、朝倉泰成副会長、朝倉泰成副会長らも参加して懇親会を開催。朝倉委員長長の発声に続いて、和やかに歓談した。

フオローアップ研修の冒頭、主催者を代表して都中建の渡邊裕之副会長



入社からの「モチベーショングラフ」

「25年」には必ず止まることをルールに、ワークとライフの両面からそれらに「至る様な未来」を次々と疑似体験し、これまでの人生を振り返るとともに、今後の仕事人生について考えた。この間、資格取得に必要なカードを一枚一枚集めると、「見習い」から「独り立ち」「リーダー」(指導者)へと出世。スゴロクのマスにはいろいろな設問が用意さ

「25年」には必ず止まることをルールに、ワークとライフの両面からそれらに「至る様な未来」を次々と疑似体験し、これまでの人生を振り返るとともに、今後の仕事人生について考えた。この間、資格取得に必要なカードを一枚一枚集めると、「見習い」から「独り立ち」「リーダー」(指導者)へと出世。スゴロクのマスにはいろいろな設問が用意さ



コマの止まったカードへの代表的答え、気づき

「10年」「15年」「20年」... 今後の仕事人生について考えた。この間、資格取得に必要なカードを一枚一枚集めると、「見習い」から「独り立ち」「リーダー」(指導者)へと出世。スゴロクのマスにはいろいろな設問が用意さ

蟹澤先生も研修の様子を傍聴

「よくわからない」2人、「たいたいできた」5人、「なんとなくできた」2人、「よかったです」1人、「たいたいできた」5人、「なんとなくできた」2人、「よかったです」1人

「たいたいできた」5人、「なんとなくできた」2人、「よかったです」1人

「たいたいできた」5人、「なんとなくできた」2人、「よかったです」1人

「たいたいできた」5人、「なんとなくできた」2人、「よかったです」1人

幼稚園に絵本贈呈

都中建ら3団体 担い手確保・育成へ600冊



東京都中小建設業協会の3冊

東京都中小建設業協会(山口巖会長)と東京建設工業協同組合(星幸三理事長)、東京建物解体協会(高山真幸会長)は、味、関心を高め、将来の担い手確保に資するの目的で、各園に子どもたちの好きな「それらの3冊ずつを贈呈。昨年12月5日には、都中建の渡邊裕之副会長・広報委員長、鳥越雅人副会長、朝倉泰成副会長らも参加して、幼稚園に絵本を贈呈した。

幼稚園連合会加盟の約200園に建設の仕事に関する「絵本」を寄贈する。絵本は、「みんな、いえをたてる」「みんな、いえをたてる」「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

故人江實副会長を偲ぶ

都中建の元副会長入江實様は平成29年7月30日逝去されました。享年75才でした。

入江實様は、先代の興した東京機工土木株式会

社を西多摩地域トップク

ラスの土木工事会社とし

て育て上げ、青梅建設業

協会会長、西多摩建設業

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」

「みんな、いえをたてる」